深草地域にお住まいの皆様

令和７年１１月
京都市役所環境政策局
環境保全創造課

クビアカツヤカミキリの被害拡大防止について

サクラなどの木を枯らす、**特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害木が、今年９月に深草祇川町で確認**されました。

クビアカツヤカミキリの被害拡大を防ぐため、まわりのバラ科樹木（サクラ、ウメ、モモ等）に、**幼虫が侵入した形跡（フラス）がないかご注意**いただき、もし疑わしい木がありましたら、京都市に情報提供いただけますと幸いです。

ご協力賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

クビアカツヤカミキリとは？

サクラ、ウメ、モモなどバラ科の木の中を食い荒らし、枯らしてしまう特定外来生物。
毒などはなく、人への直接の被害はない。
非常に高い繁殖力を持ち、成虫は６～８月の間、羽化してサクラなどに卵を産む。
幼虫は、２年ほど木の中を食べて育ち、４～１０月の間フラス（フンや木くず）を出す。

木の幹から**フラス**（フンや木くず）が出ている様子

成虫またはフラスを発見されましたら、①～③の行動をお願いします。

①　成虫は踏みつぶすなどして駆除
②　成虫またはフラスが出ている状況の写真を撮る
③　京都市環境保全創造課への情報提供

※　生きたまま持ち運ぶことは法律で規制されています。

詳細はこちら↓

【問合・情報提供先】京都市役所 環境保全創造課　☎ 075-222-3951 ✉ k-kyosei@city.kyoto.lg.jp

回覧枠										